

PRESS RELEASE

就職活動における「オヤカク調査」

レバレッジズ株式会社が運営する新卒向け就職エージェント「[Career Ticket（キャリアチケット）](#)」は、キャリアチケットに登録している就職活動生・キャリアチケットカフェを利用している就職活動生300名を対象に「就職活動におけるオヤカクアンケート調査」を実施いたしました。

調査結果の全文は以下より、ご覧いただけます。

<https://careerticket.jp/news/20191122/1/>

<調査概要>

調査対象：就職活動中・就職活動の経験がある2020卒・2021卒の大学生

調査時期：2019年9月23日～9月28日

調査方法：インターネット調査

回答者数：300人（男性140人、女性160人）

調査機関：レバレッジズ株式会社 キャリアチケットリサーチ

以下本文

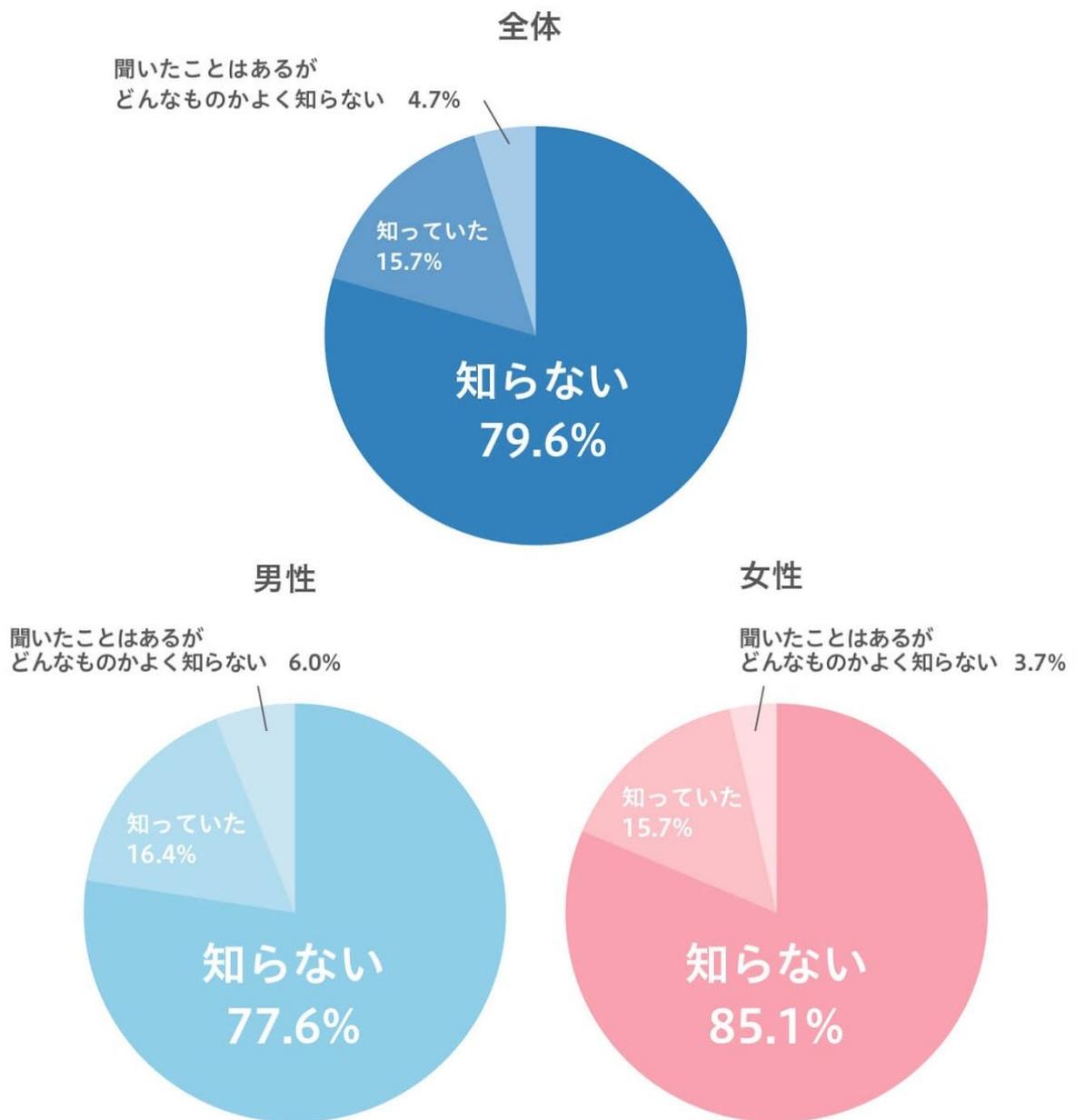
オヤカク（親確）とは新卒の就活における新用語で、企業から、内定受諾した学生に対して「自社に入社することについて親から承諾を得たか」を確認をする行為のことを指します。

近年、学生本人が内定先を親に報告した際に、「将来性がないから辞退しなさい」などと、反対する親も多いそうです。内定を受諾したのに関わらず、親が反対したことによって内定辞退に繋がったり、親から企業側にクレームが入るなどの事態を防ぐためにも、企業側から学生に対して事前に確認することが重要になっています。

1.約8割の学生は「オヤカク」という言葉を知らない

「オヤカク」という言葉は、約8割の学生が知らないと回答。「知っている」と回答した学生は15.7%と少ない結果になりました。

オヤカクを知っていたか



career ticket

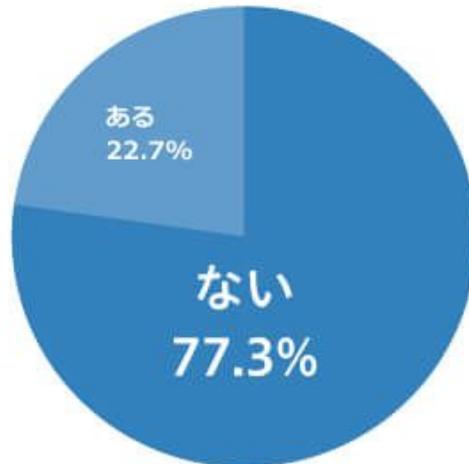
※キャリアチケット調査は独自で行ったアンケート調査であり、他の調査結果とは異なる場合がございます。

2.男子学生よりも、女子学生が親に反対される割合が多い

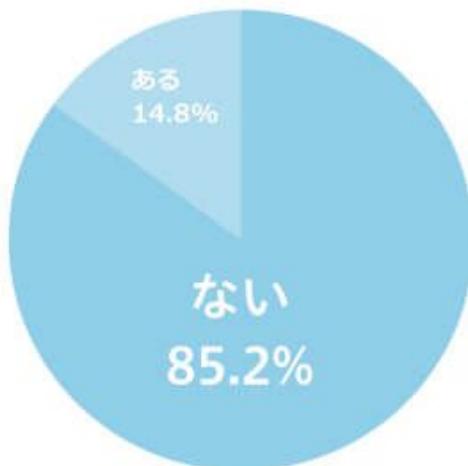
親に就職活動について反対されたことがある学生は22.7%という結果になりました。男子学生は14.8%、女子学生は33.3%の学生が反対されており、女子学生の方が反対されている割合が高いことが分かります。

就職活動で親に反対されたか

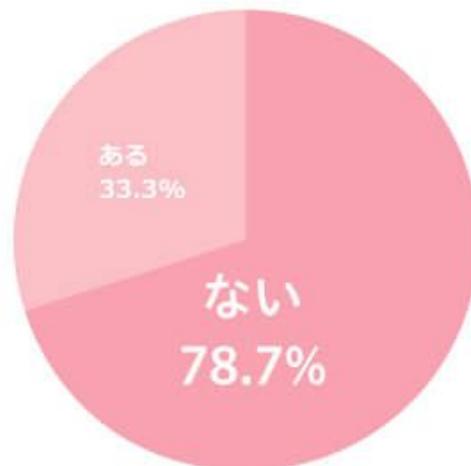
全体



男性



女性

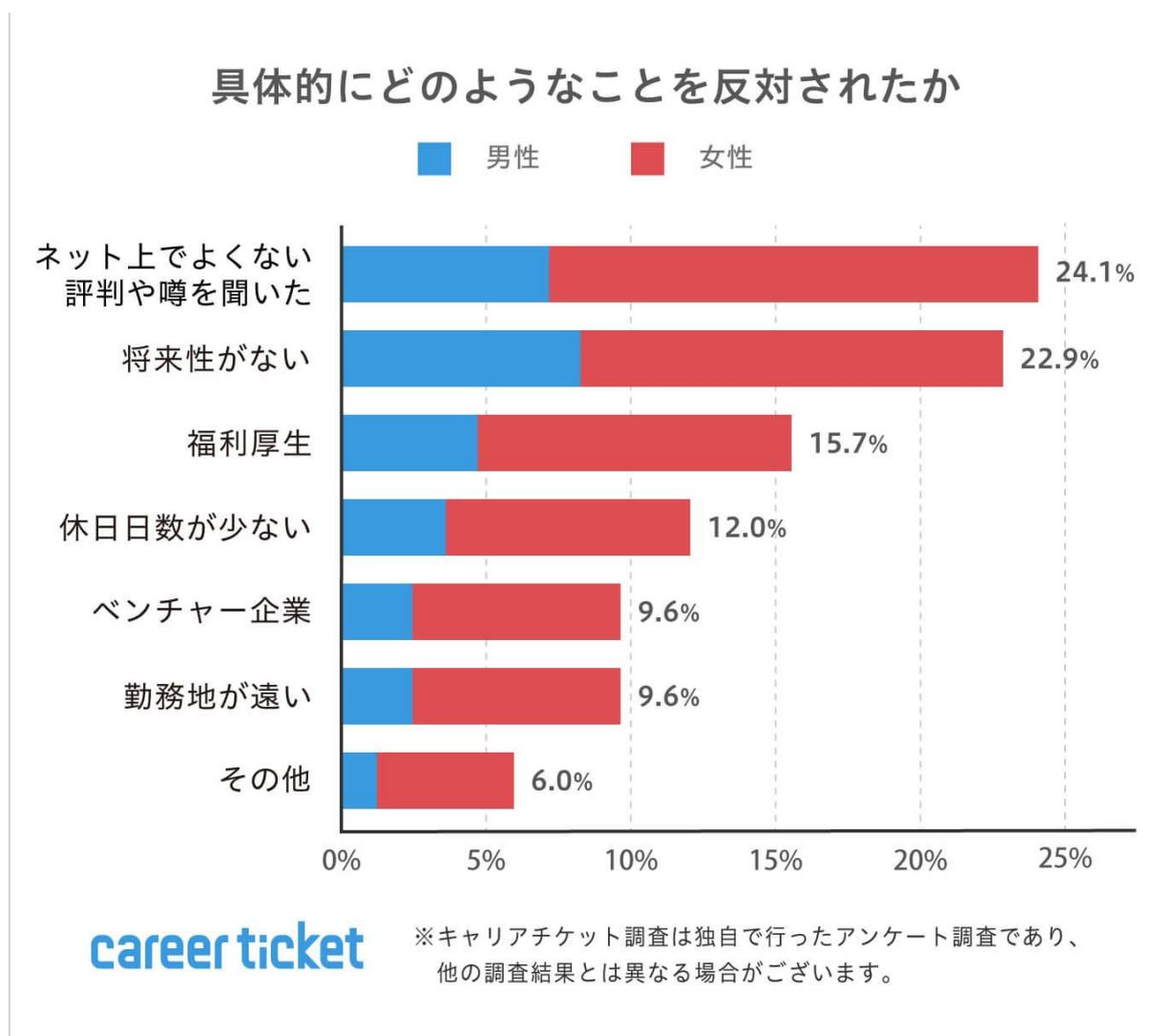


career ticket

※キャリアチケット調査は独自で行ったアンケート調査であり、他の調査結果とは異なる場合がございます。

3.具体的な反対内容としては、男子学生は「将来性がない」、女子学生は「ネット上でよくない評判や噂を聞いた」が、最も多い

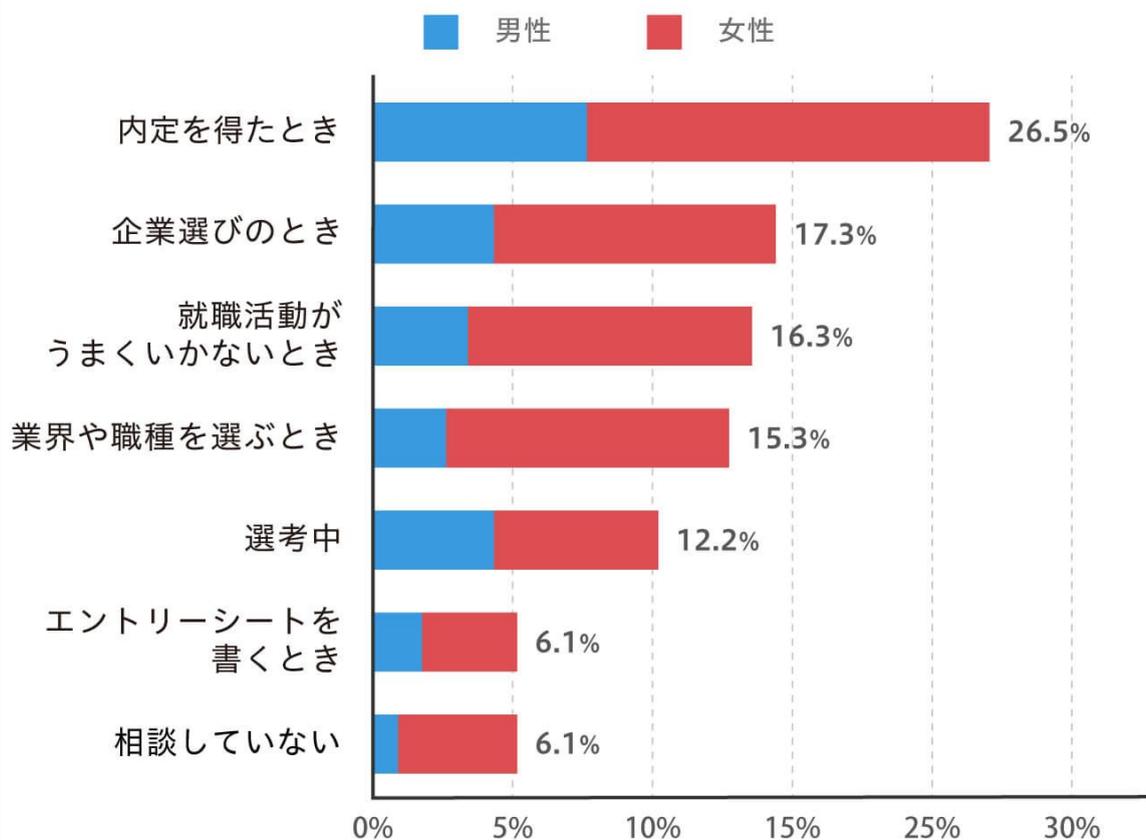
就職活動を反対された具体的な内容として、男子学生は「将来性がない」と反対される割合が最も高く、「ネットでよくない評判や噂を聞いた」が続きます。女性は「ネットでよくない評判や噂を聞いた」が最も高く「将来性がない」「福利厚生面」という結果に。男子学生と女子学生で反対される内容の違いが見受けられました。



4.就職活動中に親に相談するタイミング、「内定を得たら相談する」学生が約3割

親に就職活動について相談をするタイミングとしては、男性は「内定を得た段階で相談」が最も高く、次いで「企業選びの段階」「エントリーシートを書くとき」と続きます。女性も「内定を得た段階で報告」が最も多く、次いで「企業選びの段階で相談」「就職活動がうまくいかないときに相談」「業界や職種を選ぶとき」と、続く結果となりました。

就職活動の中で親に相談したタイミング



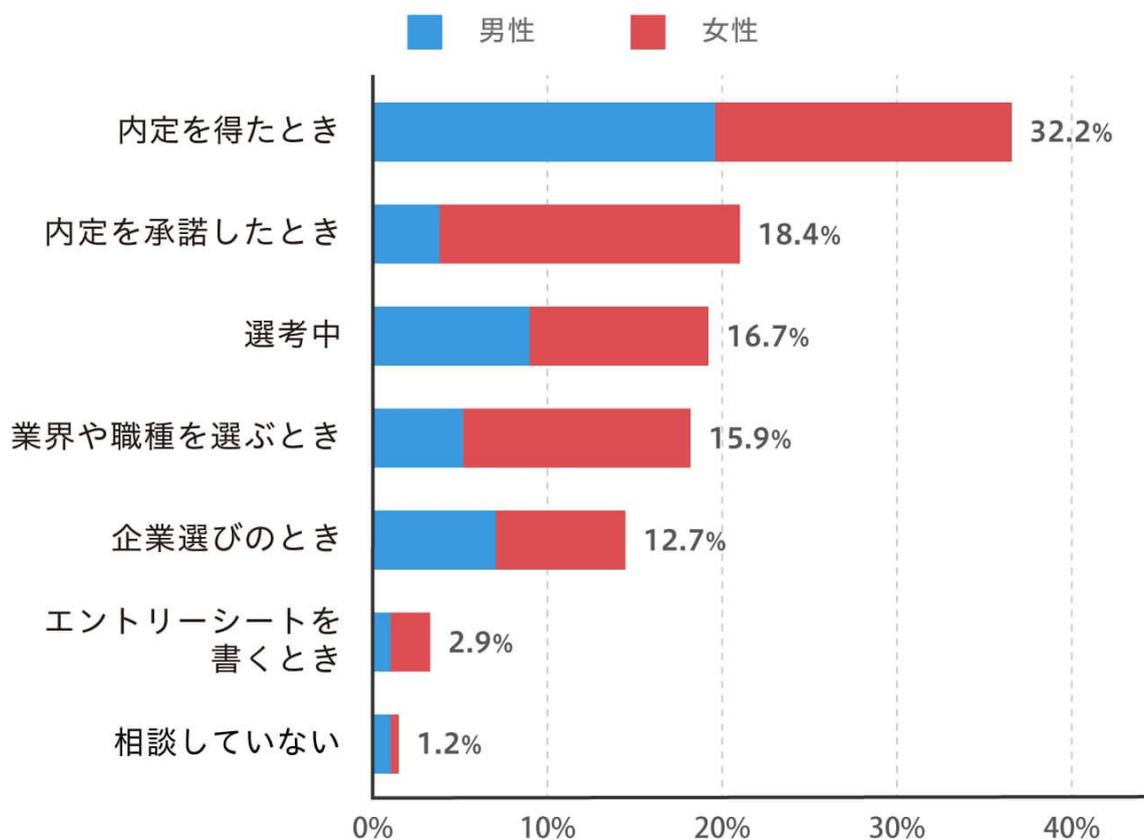
career ticket

※キャリアチケット調査は独自で行ったアンケート調査であり、他の調査結果とは異なる場合がございます。

5. 親に報告するタイミング、女子学生は「内定を承諾したら報告する」が多い

親に報告をするタイミングでは、男子学生は「内定を得た段階」で報告する学生が最も多いですが、女性は「内定を得た段階」と「内定を承諾した段階」で報告する学生が最も多い結果になりました。

就職活動で親に報告するタイミング



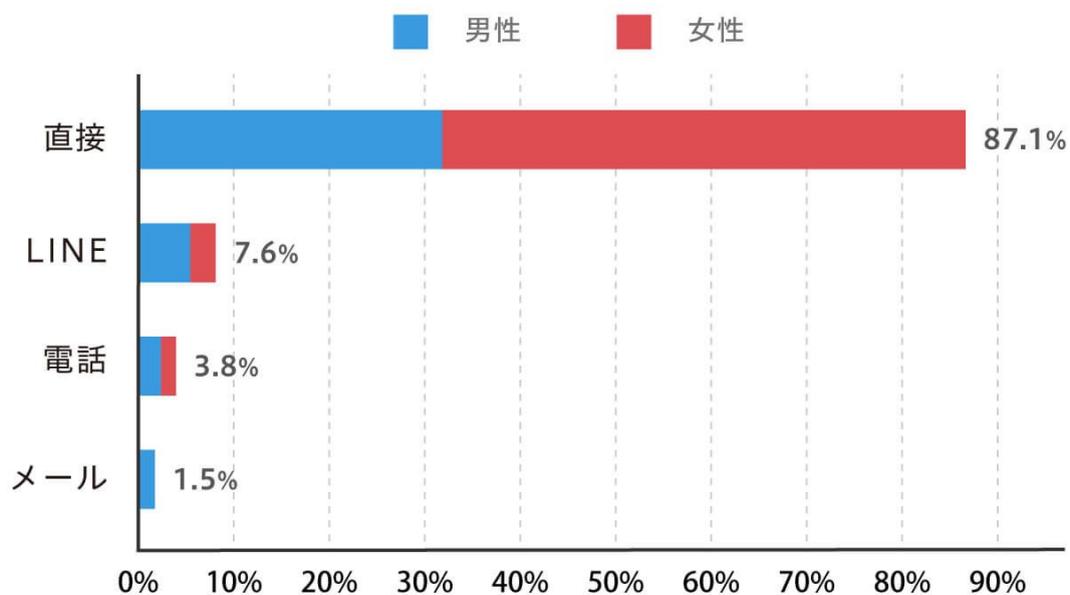
career ticket

※キャリアチケット調査は独自で行ったアンケート調査であり、他の調査結果とは異なる場合がございます。

6.相談や報告をする手段、女子学生は「直接伝える」割合が男子学生よりも多い

親に報告・相談する手段は、同居している学生は「直接伝える」が9割という結果になりました。別居している学生に関しては「LINE」が最も多いが、女子学生は「直接伝える」学生も多く存在します。男子学生よりも女子学生のほうが直接伝える割合は高いようです。

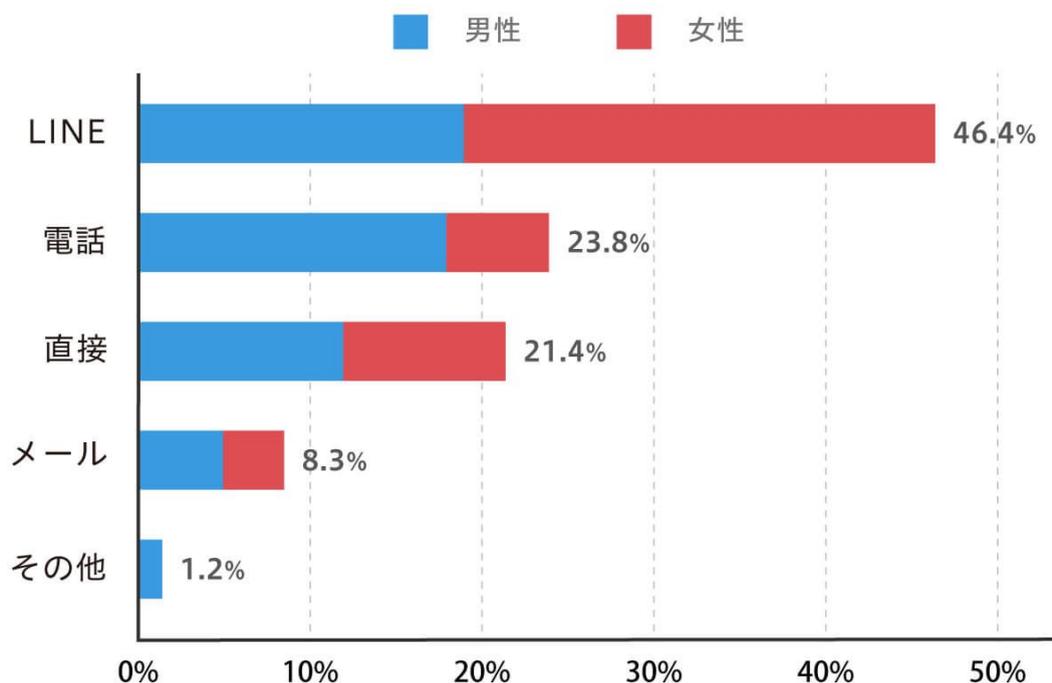
親に報告・相談する手段（同居）



career ticket

※キャリアチケット調査は独自で行ったアンケート調査であり、他の調査結果とは異なる場合がございます。

親に報告・相談する手段（別居）



career ticket

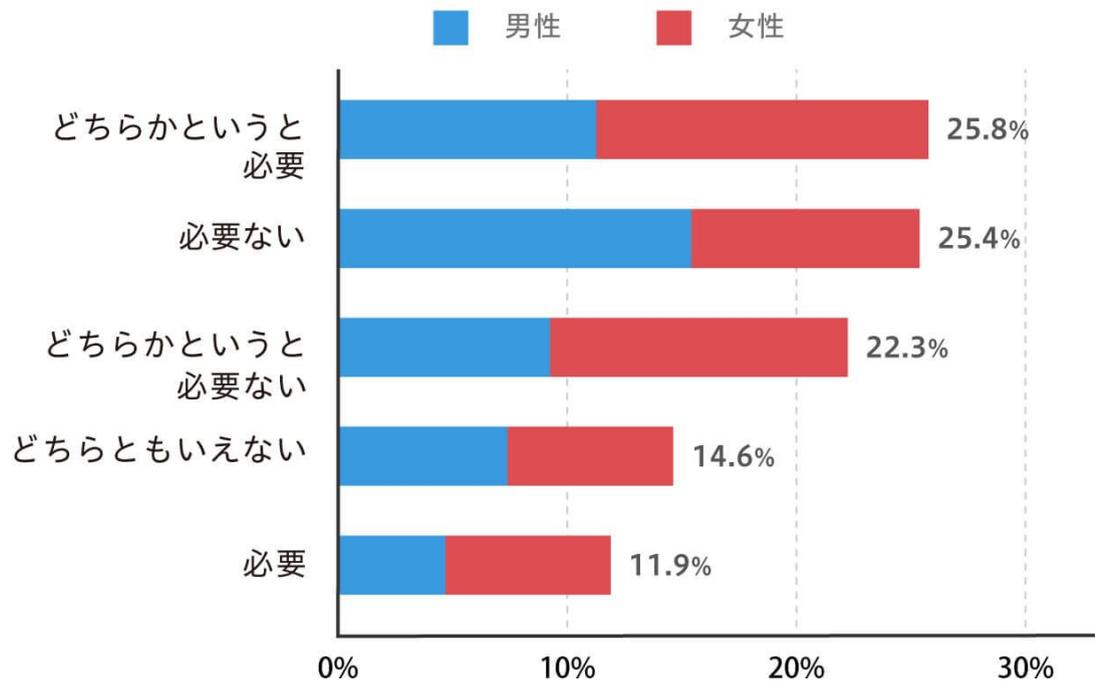
※キャリアチケット調査は独自で行ったアンケート調査であり、他の調査結果とは異なる場合がございます。

7. 「オヤカク」は必要ないと回答した学生は約5割、男子学生と女子学生で違いが見受けられる

「オヤカクは必要ない」と回答した男子学生は15.4%と最も高く、女子学生は「どちらかというとも必要」が14.6%と最も高い結果になりました。

オヤカクを必要とする企業の印象を聞いたところ、男子学生、女子学生ともに「どちらともいえない」が最も多く、男女別で見ると「どちらかというともいい印象をもつ」と回答した割合は女性のほうが高い結果となりました。

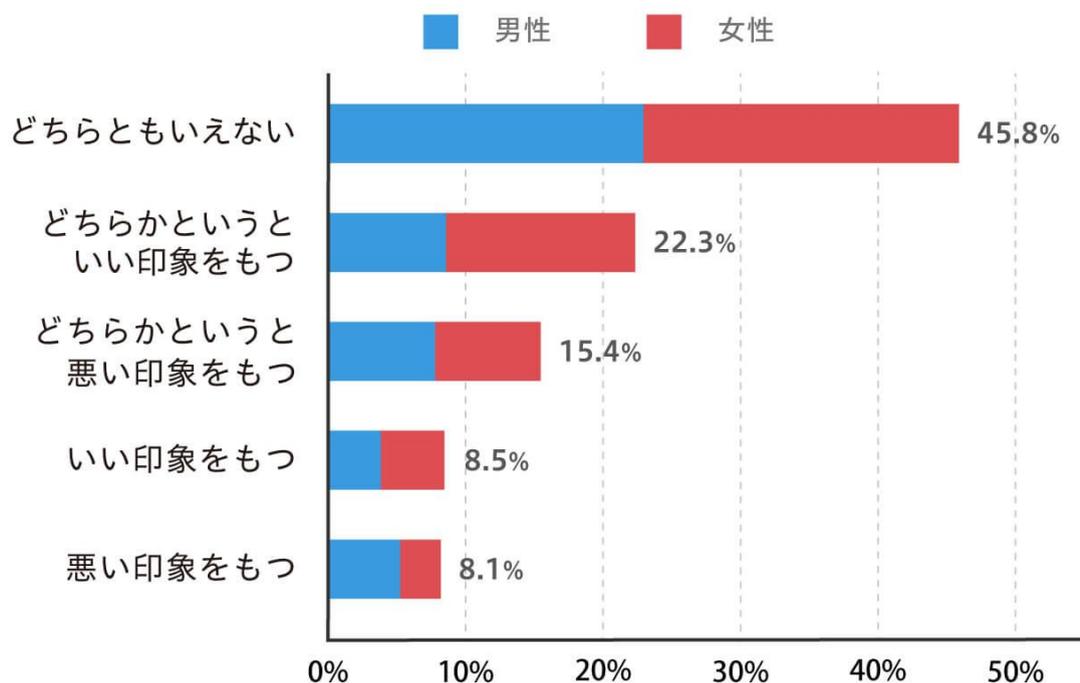
オヤカクは必要と思うか



career ticket

※キャリアチケット調査は独自で行ったアンケート調査であり、他の調査結果とは異なる場合がございます。

オヤカクする企業に対する印象



career ticket

※キャリアチケット調査は独自で行ったアンケート調査であり、他の調査結果とは異なる場合がございます。

<まとめ>

今回の調査から、男子学生と女子学生で親から就職活動に反対される「割合」や「反対される理由」に違いが見受けられました。

また、親への就職活動の相談や報告するタイミングにも違いが見受けられ、男子学生は「内定を得た段階で報告」を行う学生が多いですが、女子学生は「内定を受諾してから報告」する学生も多いようです。

今後、内定を受諾したのにも関わらず、親が反対したことによって内定辞退する学生が増えないように学生に「オヤカクしたか」確認する企業も増えていくことが予想されます。

「Career ticket」について

2017年より開始した新卒向けキャリア支援サービス。サービス開始から二年間で就活中の学生の5人に1人が登録する急拡大中のサービスです。フリーター・既卒の就活サポートのノウハウを活かし、学生にあった企

業紹介からカウンセリングでの就活相談、ES添削、面接対策などのサポートを個別で徹底的にサポートします。就活対策セミナーや企業を集めた集団面接会も随時開催予定。これからの新卒就活へ新しい形を提案します。

<会社概要>

社名 : レバレッジズ株式会社

本社 : 〒150-6190

東京都渋谷区渋谷2丁目24番12号渋谷スクランブルスクエア24F/25F

代表者 : 岩槻 知秀

設立 : 2005年4月6日

連絡先 : 03-4455-9001 / momoko.kinumoto@leverages.jp

広報 : 絹本

▽「ハタラクティブ」フリーター・既卒・第二新卒などの就職支援サービス

<https://hataractive.jp/>

▽「FASSIONE」アパレルの転職支援サービス

<https://fassione.com/>